

地域生活支援拠点等の整備に関する実態調査〔自治体票〕

（提出期限 令和2年1月31日（金））

■ ご担当者・連絡先の記入

本調査のご担当者及び連絡先を記入してください。（都道府県から通知されたIDは必須です。）

都道府県		市町村		都道府県から通知されたID	
担当者氏名 1	フリガナ			部署	
担当者氏名 2	フリガナ			部署	
連絡先	電話番号	市外局番	—	—	内線（ ）
	ファックス番号		—	—	
	e-mail			@	

■ 提出方法

電子調査票の記入欄（薄黄色のセル）に記入の上、

以下の調査専用Webサイトにログインして、記入済みの電子調査票をアップロードしてください。

なお、IDとパスワードは都道府県から別途通知されたものになります。

- 「令和元年度地域生活支援拠点等の整備に関する実態調査」専用Webサイト

<https://www.r1shogaifukushi.jp/>

【ログイン後の操作手順】

STEP1. ホーム（トップページ）画面で「電子調査票の送信(アップロード)」ボタンを押下

⇒電子調査票の送信(ダウンロード)画面に遷移

STEP2. ファイル指定ボタンを押下し、回答済み電子調査票を選択

⇒電子調査票のアップロードを実行

※Excelファイルにパスワードは付与しないでください。

送信データは暗号化により保護されています。

■ 本調査の問合せ先

「令和元年度地域生活支援拠点等の整備に関する実態調査」事務局

フリーダイヤル： 電話 0120-633-255 [平日9:30~17:00]

Eメール：r01shienkyoten@mizuho-ir.co.jp

※貴自治体のセキュリティポリシー等の関係でアップロードできない場合は、問合せ用のメールアドレス宛てにファイルを送付してください。

問1. 市町村の障害者手帳所持者数

① 令和元年10月1日時点における市町村の障害者手帳所持者数を記入してください。

※令和元年10月1日時点での集計が困難な場合は、集計可能な直近の時点をご指定してください。

a. 身体障害者手帳			年		月		日時点	回答		人
b. 療育手帳			年		月		日時点	回答		人
c. 精神障害者保健福祉手帳			年		月		日時点	回答		人

問2. 調査日時点における拠点等の整備状況（実績）

① 令和元年10月1日時点における拠点等の整備状況について、該当する番号をすべて選んで○をつけてください。

1 市町村単独で整備済み	該当 番号 に○	1	
2 圏域の市町村と共同で整備済み		2	
3 未整備		3	

問3. 今後の拠点等の整備予定

① 令和2年3月末日時点における拠点等の整備予定の力所数を記入してください。

1 市町村単独で整備予定	回答		力所
2 圏域の市町村と共同で整備予定	回答		力所
3 その他（具体的に <input type="text"/> ）	回答		力所

② 令和3年3月末日時点における拠点等の整備予定の力所数を記入してください。

1 市町村単独で整備予定	回答		力所
2 圏域の市町村と共同で整備予定	回答		力所
3 その他（具体的に <input type="text"/> ）	回答		力所

問4. 令和元年10月以降に強化・充実を図る予定の機能

① 貴市町村単独で強化・充実させる予定の機能について、該当する番号をすべて選んで○をつけてください。

(令和元年10月1日～令和3年3月末日迄)

1 相談	該当 番号 に○	1	
2 緊急時の受け入れ・対応		2	
3 体験の機会・場		3	
4 専門的人材の確保・養成		4	
5 地域の体制づくり		5	
6 地域の実情に合わせた独自の機能（具体的に <input type="text"/> ）		6	
7 市町村単独で機能を強化・充実させる予定はない		7	

② 圏域の市町村と共同で強化・充実させる予定の機能について、該当する番号をすべて選んで○をつけてください。

(令和元年10月1日～令和3年3月末日迄)

1 相談	該当 番号 に○	1	
2 緊急時の受け入れ・対応		2	
3 体験の機会・場		3	
4 専門的人材の確保・養成		4	
5 地域の体制づくり		5	
6 地域の実情に合わせた独自の機能（具体的に <input type="text"/> ）		6	
7 圏域の市町村と共同で機能を強化・充実させる予定はない		7	

※問2①で「3 未整備」を選択した自治体は、「02未整備群」シートにお進みください。

※問2①で「1 市町村単独で整備済み」又は「2 圏域の市町村と共同で整備済み」を選択した自治体は、「03整備済み群」シートにお進みください

☆問5～6は、問2①で「3 未整備」を選択した自治体のみお答えください。

問5. 備えるのが特に困難な機能（令和元年10月1日現在）

① 備えるのが特に困難な機能について、該当する番号をすべて選んで○をつけてください

1 相談	該当 番号 に○	1	
2 緊急時の受け入れ・対応		2	
3 体験の機会・場		3	
4 専門的人材の確保・養成		4	
5 地域の体制づくり		5	
6 備えるのが特に困難な機能はない		6	

② 選択した機能が整備困難である理由を記入してください。（令和元年10月1日現在）。

a. 相談	1 24時間365日の相談支援体制の構築	該当 番号 に○	1	
	2 専門職員の確保（相談支援専門員等）		2	
	3 コーディネーターの確保		3	
	4 財源の確保		4	
	5 社会資源の確保		5	
	6 その他（具体的に <input type="text"/> ）		6	
b. 緊急時の受け入れ・対応	1 緊急時に備えて受入先の空き室・空床の確保	該当 番号 に○	1	
	2 専門職員の確保（医師・看護師等）		2	
	3 コーディネーターの確保		3	
	4 財源の確保		4	
	5 社会資源の確保		5	
	6 その他（具体的に <input type="text"/> ）		6	
c. 体験の機会・場	1 共同生活援助等を提供する受入先の空き室・空床の確保	該当 番号 に○	1	
	2 専門職員の確保（医師・看護師等）		2	
	3 コーディネーターの確保		3	
	4 財源の確保		4	
	5 社会資源の確保（グループホーム等）		5	
	6 その他（具体的に <input type="text"/> ）		6	
d. 専門的人材の確保・養成	1 養成する人材の確保	該当 番号 に○	1	
	2 専門職員の確保（医師・看護師等）		2	
	3 コーディネーターの確保		3	
	4 財源の確保		4	
	5 社会資源の確保		5	
	6 その他（具体的に <input type="text"/> ）		6	
e. 地域の体制づくり	1 関係各所の連絡体制の構築	該当 番号 に○	1	
	2 専門職員の確保		2	
	3 コーディネーターの確保		3	
	4 財源の確保		4	
	5 社会資源の確保（機関相談支援センター等）		5	
	6 その他（具体的に <input type="text"/> ）		6	

問6. 特段必要と考えていない機能（令和元年10月1日現在）

① 貴市町村において特段必要と考えていない機能について、該当する番号をすべて選んで○をつけてください。

1 相談	該当 番号 に○	1	
2 緊急時の受け入れ・対応		2	
3 体験の機会・場		3	
4 専門的人材の確保・養成		4	
5 地域の体制づくり		5	
6 5つの機能の中で必要でない機能はない		6	

② 選択した機能が特段必要でない理由を記入してください。

a. 相談

b. 緊急時の受け入れ・対応

c. 体験の機会・場

d. 専門的人材の確保・養成

e. 地域の体制づくり

**※問2④で「3 未整備」を選択した自治体は、設問はここで終了です。
調査専用Webサイトにログインして回答済みの電子調査票をアップロードしてください。**

☆問7は、問2①で「1 市町村単独で整備済み」又は「2 圏域の市町村と共同で整備済み」を選択した自治体のみお答えください。

問7. 障害福祉計画の定期評価と見直しの実施回数（平成31年4月1日～令和元年9月末迄）

①障害福祉計画の定期評価と見直しの実施回数について記入してください（平成31年4月1日～令和元年9月末迄）。

a. 障害福祉計画の定期評価と見直しの実施回数	回答		回
b. 上記のうち、拠点等の整備に関するもの	回答		回

問8. 地域生活支援拠点等の整備状況（令和元年10月1日時点）

☆問8①は、問2①で「1 市町村単独で整備済み」を選択した自治体のみお答えください。

①貴自治体における地域生活支援拠点等の整備状況（市町村単独）を整備類型ごとに記入してください。

a. 令和元年10月1日時点における整備済み拠点等の数	回答		カ所
整備 類型	b. 多機能拠点型	回答	カ所
	c. 面的整備型	回答	カ所
	d. 多機能拠点型と面的整備型の併用型	回答	カ所
	e. その他（自動計算）	回答	0 カ所

☆問8②③は、問2①で「2 圏域の市町村と共同で整備済み」を選択した自治体のみお答えください。

②圏域における地域生活支援拠点等の整備状況を整備類型ごとに記入してください。

a. 令和元年10月1日時点における整備済み拠点等の数	回答		カ所
整備 類型	b. 多機能拠点型	回答	カ所
	c. 面的整備型	回答	カ所
	d. 多機能拠点型と面的整備型の併用型	回答	カ所
	e. その他（自動計算）	回答	0 カ所

③ 圏域で整備する際に留意していることについて、具体的な内容を記入してください。

問9. 必要な機能とその充足度（令和元年10月1日現在）

☆問9-1～問9-5は、問2①で「1 市町村単独で整備済み」又は「2 圏域の市町村と共同で整備済み」を選択した自治体のみお答えください。

☆整備済みの拠点等が6カ所以上場合、整備時期が古いものから順に5つを選んで回答してください。

問9-1. 【拠点等1】に係る必要な機能とその充足度（令和元年10月1日現在）

① 【拠点等1】の整備状況について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

1 市町村単独で整備済み	2 圏域の市町村と共同で整備済み（	<input type="text" value=""/>	市町村)	回答
--------------	-------------------	-------------------------------	------	----

② 【別添】で定義した機能要件に鑑みて、各機能の必要性について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

a. 相談	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
b. 緊急時の受け入れ・対応	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
c. 体験の機会・場	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
d. 専門的人材の確保・養成	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
e. 地域の体制づくり	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答

☆次の設問は、上記②で各機能において「1 必要と考えている」を選択した自治体のみお答えください。

③ 【別添】で定義した充足度に鑑みて、各機能の充足度について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

a. 相談	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
b. 緊急時の受け入れ・対応	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
c. 体験の機会・場	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
d. 専門的人材の確保・養成	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
e. 地域の体制づくり	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答

④ 地域の実情に応じた独自の機能要件があれば具体的な内容を記入してください。

--

※整備済みの拠点等が2ヶ所以上ある場合、問9-2にお進みください。

※整備済みの拠点等が他にない場合、設問はここで終了です。

調査専用Webサイトにログインして回答済みの電子調査票をアップロードしてください。

問9-2. 【拠点等2】に係る必要な機能とその充足度（令和元年10月1日現在）

① 【拠点等2】の整備状況について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

1 市町村単独で整備済み	2 圏域の市町村と共同で整備済み（	<input type="checkbox"/> 市町村	3 未整備	回答
--------------	-------------------	------------------------------	-------	----

② 【別添】で定義した機能要件に鑑みて、各機能の必要性について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

a. 相談	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
b. 緊急時の受け入れ・対応	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
c. 体験の機会・場	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
d. 専門的人材の確保・養成	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
e. 地域の体制づくり	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答

☆次の設問は、上記②で各機能において「1 必要と考えている」を選択した自治体のみお答えください。

③ 【別添】で定義した充足度に鑑みて、各機能の充足度について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

a. 相談	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
b. 緊急時の受け入れ・対応	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
c. 体験の機会・場	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
d. 専門的人材の確保・養成	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
e. 地域の体制づくり	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答

④ 地域の実情に応じた独自の機能要件があれば具体的な内容を記入してください。

※整備済みの拠点等が3ヶ所以上ある場合、問9-3にお進みください。

※整備済みの拠点等が他にない場合、設問はここで終了です。

調査専用Webサイトにログインして回答済みの電子調査票をアップロードしてください。

問9-3. 【拠点等3】に係る必要な機能とその充足度（令和元年10月1日現在）

① 【拠点等3】の整備状況について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

1 市町村単独で整備済み	2 圏域の市町村と共同で整備済み（	<input type="checkbox"/> 市町村	3 未整備	回答
--------------	-------------------	------------------------------	-------	----

② 【別添】で定義した機能要件に鑑みて、各機能の必要性について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

a. 相談	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
b. 緊急時の受け入れ・対応	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
c. 体験の機会・場	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
d. 専門的人材の確保・養成	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
e. 地域の体制づくり	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答

☆次の設問は、上記②で各機能において「1 必要と考えている」を選択した自治体のみお答えください。

③ 【別添】で定義した充足度に鑑みて、各機能の充足度について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

a. 相談	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
b. 緊急時の受け入れ・対応	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
c. 体験の機会・場	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
d. 専門的人材の確保・養成	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
e. 地域の体制づくり	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答

④ 地域の実情に応じた独自の機能要件があれば具体的な内容を記入してください。

--

※整備済みの拠点等が4ヶ所以上ある場合、問9-4にお進みください。

※整備済みの拠点等が他にない場合、設問はここで終了です。

調査専用Webサイトにログインして回答済みの電子調査票をアップロードしてください。

問9-4. 【拠点等4】に係る必要な機能とその充足度（令和元年10月1日現在）

① 【拠点等4】の整備状況について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

1 市町村単独で整備済み	2 圏域の市町村と共同で整備済み（	<input type="checkbox"/> 市町村	3 未整備	回答
--------------	-------------------	------------------------------	-------	----

② 【別添】で定義した機能要件に鑑みて、各機能の必要性について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

a. 相談	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
b. 緊急時の受け入れ・対応	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
c. 体験の機会・場	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
d. 専門的人材の確保・養成	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
e. 地域の体制づくり	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答

☆次の設問は、上記②で各機能において「1 必要と考えている」を選択した自治体のみお答えください。

③ 【別添】で定義した充足度に鑑みて、各機能の充足度について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

a. 相談	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
b. 緊急時の受け入れ・対応	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
c. 体験の機会・場	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
d. 専門的人材の確保・養成	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
e. 地域の体制づくり	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答

④ 地域の実情に応じた独自の機能要件があれば具体的な内容を記入してください。

※整備済みの拠点等が5ヶ所以上ある場合、問9-5にお進みください。

※整備済みの拠点等が他にない場合、設問はここで終了です。

調査専用Webサイトにログインして回答済みの電子調査票をアップロードしてください。

問9-5. 【拠点等5】に係る必要な機能とその充足度（令和元年10月1日現在）

① 【拠点等5】の整備状況について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

1 市町村単独で整備済み	2 圏域の市町村と共同で整備済み（	<input type="checkbox"/> 市町村	3 未整備	回答
--------------	-------------------	------------------------------	-------	----

② 【別添】で定義した機能要件に鑑みて、各機能の必要性について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

a. 相談	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
b. 緊急時の受け入れ・対応	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
c. 体験の機会・場	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
d. 専門的人材の確保・養成	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答
e. 地域の体制づくり	1 必要と考えている	2 必要でないと考えている	回答

☆次の設問は、上記②で各機能において「1 必要と考えている」を選択した自治体のみお答えください。

③ 【別添】で定義した充足度に鑑みて、各機能の充足度について、該当する番号を一つ選んで記入してください。

a. 相談	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
b. 緊急時の受け入れ・対応	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
c. 体験の機会・場	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
d. 専門的人材の確保・養成	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答
e. 地域の体制づくり	1 十分	2 概ね十分	3 やや不十分	4 不十分	回答

④ 地域の実情に応じた独自の機能要件があれば具体的な内容を記入してください。

※設問はここで終了です。

調査専用Webサイトにログインして回答済みの電子調査票をアップロードしてください。

A1. 本調査で定義した「相談」機能の機能要件

a. 基幹相談支援センター、委託相談支援事業、特定相談支援事業とともに地域定着支援を活用してコーディネーターを配置すること。
b. 緊急時の支援が見込めない世帯を事前に登録した上で、常時の連絡体制を確保すること。
c. 障害の特性に起因して生じた緊急の事態等に必要なサービスのコーディネートや相談その他必要な支援を行うこと。

A2. 本調査で定義した「相談」機能の充足度

1 十分	機能要件a～cの全てを満たしている。 (機能の内容の充足の程度(例えば「コーディネーターの実務経験年数や人数、常勤・非常勤の違い」、「緊急時の支援が見込めない世帯の把握と担当職員の点検頻度」、「障害の特性に起因して生じた緊急の事態等に必要なサービスの内容や質」等)については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
2 概ね十分	機能要件a～cのうち、2つを満たしている。 (機能の内容の充足の程度(例えば「コーディネーターの実務経験年数や人数、常勤・非常勤の違い」、「緊急時の支援が見込めない世帯の把握と担当職員の点検頻度」、「障害の特性に起因して生じた緊急の事態等に必要なサービスの内容や質」等)については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
3 やや不十分	機能要件a～cのうち、1つを満たしている。 (機能の内容の充足の程度(例えば「コーディネーターの実務経験年数や人数、常勤・非常勤の違い」、「緊急時の支援が見込めない世帯の把握と担当職員の点検頻度」、「障害の特性に起因して生じた緊急の事態等に必要なサービスの内容や質」等)については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
4 不十分	機能要件a～cのいずれも満たしていない。

B1. 本調査で定義した「緊急時の受入・対応」機能の機能要件

a. 短期入所等を活用した常時の緊急受入体制等を確保すること。
b. 介護者が急病等の際には短期入所等での受け入れを行うこと。
c. 介護者が急病等の際には受入先の短期入所等から医療機関への連絡等を行うこと。
d. 障害者等に急な状態変化が生じた際には短期入所等での受け入れを行うこと。
e. 障害者等に急な状態変化が生じた際には受入先の短期入所等から医療機関への連絡等を行うこと。

B2. 本調査で定義した「緊急時の受入・対応」機能の充足度

1 十分	機能要件a～eの全てを満たしている。 (機能の内容の充足の程度については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
2 概ね十分	機能要件aを満たし、かつ、機能要件b～eのうち1～3つを満たしている。 (機能の内容の充足の程度については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
3 やや不十分	機能要件a～eのうち、1つを満たしている。 (機能の内容の充足の程度については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
4 不十分	機能要件a～eのいずれも満たしていない。

C1. 本調査で定義した「体験の機会・場」機能の機能要件

a. 地域移行支援を必要とする方を把握し、共同生活援助等を行うこと。
b. 親元からの自立等に当たって支援を必要とする方を把握し、一人暮らしの体験の機会・場を提供すること。
c. 支援を必要とする方の親亡き後を見据え、共同生活援助等の利用、又は、一人暮らしの体験の機会・場の提供を行うこと。

C2. 本調査で定義した「体験の機会・場」機能の充足度

1 十分	機能要件a~cの全てを満たしている。 (機能の内容の充足の程度については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
2 概ね十分	機能要件a~cのうち、2つを満たしている。 (機能の内容の充足の程度については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
3 やや不十分	機能要件a~cのうち、1つを満たしている。 (機能の内容の充足の程度については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
4 不十分	機能要件a~cのいずれも満たしていない。

D1. 本調査で定義した「専門的人材の確保・養成」機能の機能要件

a. 医療的ケアを必要とする者に対して専門的な対応を行うことができる体制を確保すること、又は、専門的な対応ができる人材を養成すること。
b. 行動障害を有する者に対して専門的な対応を行うことができる体制を確保すること、又は、専門的な対応ができる人材を養成すること。
c. 高齢化に伴い重度化した障害者に対して専門的な対応を行うことができる体制を確保すること、又は、専門的な対応ができる人材を養成すること。

D2. 本調査で定義した「専門的人材の確保・養成」機能の充足度

1 十分	機能要件a~cの全てを満たしている。 (機能の内容の充足の程度(例えば「ベテランの職員がいる」、「新任の職員を教育している」、「専門的な研修を実施している」等)については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
2 概ね十分	機能要件a~cのうち、2つを満たしている。 (機能の内容の充足の程度(例えば「ベテランの職員がいる」、「新任の職員を教育している」、「専門的な研修を実施している」等)については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
3 やや不十分	機能要件a~cのうち、1つを満たしている。 (機能の内容の充足の程度(例えば「ベテランの職員がいる」、「新任の職員を教育している」、「専門的な研修を実施している」等)については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
4 不十分	機能要件a~cのいずれも満たしていない。

E1. 本調査で定義した「地域の体制づくり」機能の機能要件

a. 基幹相談支援センター、委託相談支援事業、特定相談支援事業、一般相談支援等を活用してコーディネーターを配置すること。
b. 地域の様々なニーズに対応できるサービス提供体制を確保すること。
c. 地域の社会資源の連携体制を構築すること。(例えば、地域の課題や支援困難事例等について検討する場を定期的に設ける。等)

E2. 本調査で定義した「地域の体制づくり」機能の充足度

1 十分	機能要件a~cの全てを満たしている。 (機能の内容の充足の程度については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
2 概ね十分	機能要件a~cのうち、2つを満たしている。 (機能の内容の充足の程度については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
3 やや不十分	機能要件a~cのうち、1つを満たしている。 (機能の内容の充足の程度については、貴自治体の各地域の実態に応じてご判断ください。)
4 不十分	機能要件a~cのいずれも満たしていない。